

# DAITO ROTARY

OSAKA JAPAN

## CLUB WEEKLY BULLETIN

第2660地区

大東ロータリークラブ

- 事務所  
〒574-0046 大東市赤井1丁目2-10  
ポップタウン住道本館4階  
TEL:072-875-1200  
FAX:072-875-0590  
E-mail:office@daito-rc.org  
http://www.daito-rc.org/
- 例会  
毎週火曜日 12時30分~1時30分  
〒574-0076 大東市曙町4-6  
大東市民会館 4階「大会議室」  
TEL:072-871-0001

### ◆4つのテスト◆

言行はこれに照らしてから

- ① 真実かどうか？
- ② みんなに公平か？
- ③ 好意と友情を深めるか？
- ④ みんなのためになるかどうか？



創立 1967年12月26日

- 会長 藤本 和俊
- 幹事 高島 登
- 会報委員長 松原 清一

2012年~2013年度  
国際ロータリーのテーマ

## 奉仕を通じて 平和を

国際ロータリー会長  
田中 作次

平成25年6月25日

No.2210

H25.6.18(No.2209の例会記録)

### 今週の卓話 (6月25日)

「今年度の実績報告と反省」

各委員長・会計・SAA  
会長・幹事

ゲスト

グローバル補助金奨学生 宮尾 真梨子さん

### 次週の予定 (7月2日)

「新年度の方針発表」

会長・幹事・奉仕委員長

### ロータリーソング

「四つのテスト体操」「それでこそロータリー」

### 先週の例会報告

#### ◆ 出席報告 (6月18日分)

会員数 44名 出席数 35名 欠席者 2名  
特定免除 7名 その他免除 0名  
出席率 95.00%

前々回6月4日分

ホームクラブの出席者 38名 97.43%  
メイクアップの結果 39名  
特定免除 5名 その他免除 0名  
欠席者 0名 修正出席率 100.00%

### ニコニコ箱

後面に記載



皆さんこんにちは。どうも今年は空梅雨の様子で、毎日真夏日が続いていますが、今週は梅雨らしい天候となりそうです。全国的にも熱中症により体調不良の方が昨年より多く見受けられますので、こまめな水分補給を心掛けて下さい。



さて昨日、17日（月）に大阪みおつくしロータリークラブの加盟認証状伝達式式典が太閤園別館ホールで開催され、高島幹事と出席して来ました。



スポンサークラブを持たず、33名の創立会員は中島会長以外ロータリー活動が初めての方ばかりですが、創立会長として「ロータリーの理念を守りながら新時代に対応した魅力あるロータリークラブを目指して行きたい」と力強い挨拶がありました。また大川会員は、新クラブ設立準備委員会に名を連ねておられ、第二部の席上ではバンド仲間と軽快に演奏を披露され、大変和やかなムードの中での祝宴でありました。樋口ガバナー補佐、大川先輩ご苦労様でした。

今日は、国際ロータリー財団のグローバル補助金奨学生の宮尾真梨子さまがお見えになっています。今回のロータリー財団奨学生募集にあたり、当クラブ推薦により多数の応募者の中から難関を突破され、今週の22日に渡米し、違う環境の中2年間モントレイ国際大学院で学ばれます。そして受入クラブは、カーメル・バイ・ザ・シーRCであります。この栄誉を見事勝ち取られた彼女の自己を磨き向上させる精神には、感銘するものがあります。おめでとうございます。後ほど挨拶を宜しく申し上げます。



そこで旅立ちにあたり何か参考になればと思い、同じロータリアンで、日本の中でも最も著名会員の一人、生前大阪RCに所属されていた松下幸之助氏の人生観を紹介したいと思います。

幸之助氏は、「自省」の必要性を強く説いていました。「何故ならば、牛や馬が自省しているとは思われず、自分を省みることができるのは人間だけであると考えられるからである。真の自省とは、主義とか思想以前のいわば人間としての一番大事





な基本的な心構えの一つであり、この基本に立つてこそ、はじめて“われ何をすべきか”ということがわかってくるのではなかろうか」と述べています。よく自省する人は、自分の適性や欠点を素直に認めた上で行動するから、過ちが非常に少ない。逆に失敗する人は、自省せず己の力を過信するからだと言っています。

パナソニック(株)の終身客員、木野先生は幸之助氏の教えのなかで、『つい、人間は弱気になってしまう時があります。人間は頭がよいので、頭の中で勝手に「出来ない理由」を考えてしまうのです。「決意する時は頭で考えないことが大切や」と松下幸之助はよく言っていました。いつも全身で決意していたのです。「決意は、魂で『こうする』と信じ、実行してこそ実現するものだ」と厳しく教えられたものです。

また「自分で分からないことは、人に尋ねる」。素直な気持ちで聞き、静かに考えれば、行くべき道は自ずと決まるのです。松下幸之助は、何でもよく私に聞きました。聞かれた方は、嬉しくなって、一生懸命に答えます。人生問答は、確かにその人を向上させます。これが成功の方程式とも言っています。

以上少しばかりお話しましたが、この先悩み、迷い、困った時には、素直な心で自省し、粘り強さと忍耐力を持って頂ければと願います。そしてお体には十分お気をつけて頑張ってください。



2013～2014年度

●第3回クラブ協議会のお知らせ●

第3回クラブ協議会を下記の通り開催いたします。

次年度の理事・役員・委員会委員長の皆様はご出席下さいます様、  
お願い申し上げます。

日 時 2013年6月25日(火) 例会後

場 所 市民会館 4階 例会場

\*ご都合の悪い方は、副委員長の出席をお願い致します。





塩釜ロータリークラブより、復興支援「浦戸フェリー事業」の中間報告が届いております。

平成25年6月

国際ロータリー第2520地区  
塩釜ロータリークラブ会長 荒木 志 朗  
第6分区復興支援特別委員会  
直前ガバー補佐 和 田 忠

復興支援「浦戸フェリー事業」中間報告に関する件

拝啓 紫陽花が梅雨時を思わせる今日この頃、皆様方には益々ご清栄の事と拝察申し上げます。ロータリー活動も早や、年度替わり時節となり、何かとご多忙の事と存知あげます。

扱て、当地もあの大震災より早や、2年余りを経過し、街の復興も徐々に進展はしておるものの、全体感からすれば未だしの感を深くしております。思えば、大変なあの当時、私どもが提唱した、標記の「フェリー事業」の支援につきましては、多くの皆々様の暖かいご支援を頂き、就航に漕ぎつけ記念式典にも、ご参列いただきました。改めて厚く御礼申し上げます。

つきましては、事業スタートより1ヶ年に亘る報告書が出来上がりましたので、茲許お送り申し上げます。ご高覧の通り初年度としては、当初計画予想を上回り、ほぼ順調な推移を辿りましたが少々落ち着きを取戻した状況からすれば、次年度よりの経営は楽観を許さないものがありますが、設立趣旨を踏まえ、運営先の「NPO浦戸フェリー」と頑張っまいる所存です。事業報告を兼ねてのことと相成りますが今後とも宜しくご支援賜ります様、伏してお願い申し上げます。

先ずは、ご報告傍々御挨拶と致します。

敬具





◎ロータリー財団委員会                      グローバル補助金奨学生 宮尾 真梨子 さん

本日はお招きいただきありがとうございます。このたび、国際ロータリー財団グローバル補助金奨学生として正式にご承認いただき、出発のご報告に伺いました宮尾真梨子です。よろしくおねがいたします。



先月 31 日、国際ロータリー財団より、国際ロータリークラブ 第 2660 地区、大東ロータリークラブ、のご推薦、また第 5230 地区所属、Carmel by the Sea ロータリークラブの受け入れにより、私のグローバル補助金の承認をいただきました。この補助金制度申請を通じ、藤本会長、高島幹事、田中財団委員長、杉原様、村本様にはお忙しい中、大変なご足労とご尽力をいただきまして大変感謝しております。ありがとうございます。また、先日 10 日には VISA 申請のための面接を受け、14 日に VISA がおり、渡航許可をいただきました。また、渡米日は 22 日を予定しております。

渡航先といたしましては、Monterey Institute of International Studies, Graduate School of International Policy and Management, Nonproliferation and Terrorism Studies、モントレイ国際大学院、国際政策・経営研究科、核不拡散とテロリズム学専攻の修士課程に所属し、約 2 年間、原子力の安全規制について研究を行いたいと思っております。また、本課程に先立ちまして、7 月 1 日から開始するサマースクールにて語学の勉強を行う予定です。

私自身、この機会を頂戴したことに大変うれしく思うとともに、大変光栄に思っております。このグローバル補助金制度は今年度が第一回目であり、日本では 2660 地区からの奨学生が第一号であり、また世界的にみてもはじめてに近いグローバル補助金奨学生であるとうかがっております。そのため、この機会の重大さ、貴重さをかみしめるとともに、将来のグローバル補助金奨学生の規範となるべく、ロータリークラブの「奉仕」という精神を胸に、学問だけでなく、地域との交流も積極的に行っていきたいと思っております。

繰り返しになりますが、この補助金制度を通じ、多くの方に大変なご苦労とご尽力をいただきましたことを大変感謝しております。また、この機会を通じ、大東ロータリークラブの皆様をはじめとして、様々な方とお会いでき、大変いいご縁に恵まれていると感じています。

留学期間は約 2 年とはなりますが、今後とも長きにわたりどうぞよろしくお願いいたします。







◎ニコニコ箱委員会

中野 秀一 委員長

- ・歩こう会参加させて頂きました 感謝 樋口 秀和 君
- ・歩こう会ごくろうさまでした 大西 寛治 君
- ・グローバル補助金奨学生の宮尾真梨子さん、  
本日例会に出席して頂きありがとうございます。  
どうぞ新天地でがんばって下さい。 藤本 和俊 君
- ・中嶋さん、木村さん お世話になりました 高島 登 君
- ・東京スカイツリー、地上 450mの天空回廊に行って来ました。  
岡本会員お世話になりありがとうございます 感謝 大東 弘 君
- ・家内が器と雑貨の店をオープンしました 自祝 大東 弘 君
- ・皆様に支えられ、目標に向かう事ができました 橋本 正幸 君
- ・宮崎シーガイア 行って来ました 佐藤 多加志君
- ・慰安旅行で熊本へ行って来ました 感謝 木村 克己 君
- ・樋口先生写真をありがとうございました  
皆様のニコニコに感謝！ 中野 秀一 君
- ・田川会員、うちの弟がお世話になりました 有難うございました  
中野会員、先週はお世話になり有難うございました 東村 正剛 君
- ・タカラズカで懇親会 楽しく過ごせました 中嶋 啓文 君
- ・軽井沢に行って来ました なんとか雨に会わず、ゴルフ出来ました  
大矢さんありがとう 東野 喜次 君
- ・歩こう会、お疲れさまでした  
森林浴、体と心の栄養になりました 徳山 泰之 君
- ・早退 お詫び 森岡 信晶 君



2013～2014年度の集合写真を7月2日（火）  
例会終了後に撮影いたします。  
7月2日は上着・ネクタイ着用で起こし下さい。





「 今年度の実績報告と反省 」

◆I.M3組（地区）

樋口 秀和 ガバナー補佐

□ガバナー補佐を終えて

1. ガバナー補佐ノミネーに選任されてから、2年余りの間にガバナー補佐としての責務を果たしていくための勉強をさせて頂きました。
2. ガバナー補佐は 地区の指導者の方々と協力しながら、担当する I.M3組の各クラブを奉仕活動が活発に行われるように支援する責務を与られています。そして各クラブが効果的に運営されるように協力することにより高島凱夫ガバナーを補佐することです。
3. 所属クラブ 11 クラブの協議会に出席させて頂き RI の方針、地区の方針等についての基本的な考え方を各クラブにお伝えすることにより、奉仕活動がより活発に行われるように協力致しました。各クラブにおかれましては、それぞれ歴史と伝統に培われた奉仕活動を積極的に実施されておられ深い感銘を受けました。
4. 第3組のインターシティーミーティングは平成 25 年に 1 月で 26 日午後からメセナ枚方、多目的ホールで高島凱夫ガバナーはじめ多数のロータリアンの参加を得て開催されました。  
本年度の I.M のテーマは「奉仕の心でつなぐ平和な世界」と決定され、講師に金美齡先生をお招きし基調講演をして頂きました。  
枚方 RC がホストクラブとして井上良典会長、堀岡晃実行委員長はじめ全会員参加で担当されロータリアンの皆様が奉仕について勉強して頂き第2部では、金美齡先生をまじえ多数の会員が友情と親睦を深めることが出来て、充実した I.M であったと思います。
5. I.M3組に所属する 11RC の会長、幹事並びに会員の皆様のご協力とご支援を得まして、無事にガバナー補佐の任務を果たすことが出来ましたことに心から感謝申し上げます。
6. ガバナー補佐を経験させて頂き、豊富な知識を得ることができ、さらに多くのロータリアン各位に巡り合え、素晴らしい出会いと感動を与えてもらったことにお礼申し上げます。
7. ご指導くださった高島凱夫ガバナー、村橋義晃代表幹事並びにガバナー補佐の皆様へ感謝申し上げ、1年間ガバナー補佐として楽しく過ごさせて頂き、本当にありがとうございました。





#### ◆親睦活動委員会

佐藤 多加志 委員長

大東RCテーマ「原点を顧みて、明日への飛躍」の基、親睦活動委員会も一年を終えようとしています。

「会員間の交流」と「会員間の信頼関係」を築く機会を提供すべく運営を行って参りました。

秋の家族会・45周年記念式典・懇親会・例会の設営等 これまでの委員会を継承しつつ新たな試みとして家族会記念DVDアルバムや大東ロータリーソングの斉唱復活等も、数多く取入れる事が出来ました。

委員会メンバーの皆様には、時間の労費は言うまでもなく多岐に渡り、ご協力頂けた故の結果に心から感謝申し上げますと共に、委員会メンバー間の更なる「絆」の構築が出来たと確信しており次年度以降の活動に役立てて頂けるものと願っています。

一年間、委員長を支えて頂き無理難題を実現して頂き有難うございました。

(感謝)



#### ◆プログラム委員長

小林 誉典 委員長

昨年初めに、年間プログラム作成につきまして17名の会員に卓話のお願いをさせて頂きました。しかし、残念なことに今期半ばにおきまして、2名の退会者が出ましたので急遽3か所の変更を余儀なくされましたが、皆さんに快く対応して頂き、順調に進行することができました。

又、会員皆さんの御健康の維持が良好な事もあって、緊急卓話も発生せず、一応私が当日でも卓話に対応できる様に心の準備は毎例会ごとにはしておりましたが、その緊張感からもやっと解放され安堵しております。

1年間、ご協力ありがとうございました。







#### ◆会報委員会

松原 清一 委員長

会報の余った空白になる部分を利用して、自分で撮影した海中の写真を載せました。

趣味のスクーバダイビングで撮影した、タイムリーな写真を載せてきました。

魚や甲殻類、軟体動物を中心に載せました。普段では見ることができない動植物や景色を見て少しでも和んでいただけたと思います。

反省点としまして、テーマをもって掲載したらよかったかなと思います。また、要請があれば今度はテーマを考えた内容でしたいと思います。

海中で撮影した写真がたくさんありますので、必要な方は申し出てください。



#### ◆広報委員会

橋本 正幸 委員長

広報委員会の主な目的は、ロータリーの奉仕活動を一般に知らせる事にあります。もう一つの目的は、今年度行われた周年時に、記録として活用することが必要です。これらのことから、少しでも多くの写真撮影を行い記録として保存しました。

会員の皆様方には、撮影の際には快くご協力をいただきありがとうございました。とりわけ例会欠席時等に撮影をしていただいた、空門副委員長並びにS A Aの木村会員には御礼を申し上げます。

今年度の目標といたしましては、

##### 1. クラブ活動の広報

大東市の広報誌平成24年10月号に「第33回大東ロータリー旗争奪少年野球大会」の掲載を依頼いたしました。

市の広報誌掲載につきましては、費用対効果から毎年活用することが望ましいと考えます。この件につきましては、地区委員会でも報告致しました。

##### 2. 記録写真の配布

例会時や奉仕活動の記録写真を会員に配布することで、大東ロータリークラブ会員としての記録・記憶となればと思い配布しました。

反省といたしましては、クラブのホームページを活用した広報をできなかった事です。この件につきましては、次年度に引き継ぎたいと思います。





#### ◆雑誌委員会

福富 経昌 副委員長

年度途中で委員長が突然退会され、引き継ぎましたが十分に申し継ぎが出来ませんでした。月初の雑誌「ロータリーの友」の配布のみで、その他の特別な企画を遂行出来ず、申し訳なく思っております。



#### ◆シンギング委員会

杉原 巨峰 委員長

実績と反省ですが、反省につきる一年間でありました。

歌を聞くこと、歌うことは大好きで、自信を持って挑んだタクト振りではありましたが指揮を取る難しさを感じました。



年頭に掲げた方針では、例会スタートの大切なセレモニーであり、又会員皆様との唯一の協同作業の指揮官として明るく元気にではありましたが、会員皆様が私に歌声を合わせて下さり盛り上げて下さったと思います。

又、歴代シンギング委員長の方々からも、いろいろとご指導頂きましたことにも感謝致しております。ありがとうございました。

又、本年度は45周年式典での際のタクト振りという大役も頂きました。

二年前には、大川会員には貴重なお時間を頂き一時間程ご指導頂くとともに、大先輩と共にいいお時間を過ごさせて頂けたことにも大変感謝致しております。

会員皆様の歌声に感謝を致しまして、ご報告とさせていただきます。

一年間ご協力の程、誠にありがとうございました。





#### ◆ニコニコ箱委員会

中野 秀一 委員長

クラブ会員の皆様に「ニコニコ会計」が各種奉仕活動の重要な資金源となっている事を理解していただき、「楽しかった事」、「嬉しかった事」、「皆様に知っていただきたい事」、「迷惑を掛けた事やお世話になったお礼」など、「ニコニコ」を通じて



「積極的に」発表していただくと共に奉仕活動に繋がる事を実感していただける場になるよう努める事を年度始めに発表させて頂きました。

各例会においては皆様からの「メッセージ」を出来るだけ楽しく報告させて頂きながら、ほぼ月間ニコニコ通信を発刊するなど、目標達成に向けて努力してまいりました結果、皆様の暖かいご理解とご協力のもと、1月の最終例会において目標額を達成致しました。最終額の集計は出来ておりませんが、年度終了まで引き続きご協力お願い致しますと共に、次年度以降、東野会員率いるニコニコ箱委員会へも引き続きご理解とご支援を賜りますようお願い致します。

#### ◆ロータリー財団委員会

田中 祥介 委員長

会員皆様方には年次プログラム基金 150 ドルとポリオプラス 40 ドル、計 190 ドルのロータリー財団への寄付、そして、二名の恒久基金（ベネファクター）1,000 ドルの寄付をして頂きまして誠に有難うございました。



ロータリー財団月間であります 11 月 6 日の例会の卓話で「FVP 未来の夢計画」について、地区財団 FVP 委員大野康裕氏より説明をして頂きました。

4 月 9 日に RI 第 1890 地区 GSE ドイツハンブルグチーム五名（男子四名、女子一名）の受け入れを致しました。同日のスケジュールは

10：00 大阪府咲洲庁舎へ表敬訪問

12：30 大東 RC の例会訪問

14：00 剣道の紹介、実演、体験





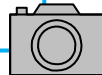
会員の皆様には良きご指導、絶大なるご協力誠に有難うございました。

2013-2014 年度グローバル補助金奨学生としまして当クラブ推薦の宮尾真梨子さんが決定致しました。留学先はカリフォルニア州モントレーです。次年度ロータリー財団委員長には宮尾さんのフォローをお願い致します。



イロカエルアンコウ オレンジ

ダイバーに人気の個体です。  
レアです。  
みなべ湾内水深 8m



タコ

タコです。  
みなべ湾内水深 8m  
なかなか逃げませんでした。

